

晴風園だより

第26号
 発行
 特別養護老人ホーム
 晴風園
 編集委員会
 〒324-0036
 栃木県大田原市下石上1258
 TEL・FAX 0287(29)1790



晴風園



みどりの郷

アベノミクス効果で経済復活の足音が聞こえ始めたかのようにですが、消費増税法が施行されます。国民にさらなる負担増を強いる時代が始まりますが、その先にある社会保障の今後も見守ってゆかなければなりません。介護福祉施設は既に飽和状態で、団塊の世代

記録的な大雪に見舞われましたが、花のつぼみに春を感じる嬉しい季節となりました。
 日頃、法人・施設の運営に当たってはいろいろとご理解を戴き有難うございます。引き続き格別のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 至誠会
 理事長 手塚秀夫

記録的な大雪に見舞われましたが、花のつぼみに春を感じる嬉しい季節となりました。

社会福祉法人 至誠会



平成二十六年度の
 ご挨拶

の高齢化とともに、その対応も急がなければなりません。国や県、地方自治体の姿勢が問われるでしょう。東日本大震災の復興は3年を経過した現在も未だ途上で、被災地では景気や経済の回復は依然として不透明のままです。

今年ロシアで初の冬季オリンピックがソチで開催され、また、2020年には東京オリンピックの開催も決定し、今後の明るい日本にも是非期待したいものです。

当法人は今年度も利用者様本位の施設運営に努め、地域の皆様に喜ばれる施設を目指し、職員一同より一層努力してまいります。



園長に就任して



園長 洗 正之

この度、増渕園長の後任として、もつとも歴史と伝統のある晴風園の園長として就任することになりました。

増渕園長は、在園中、サテライト地域密着型特別養護老人ホームの開設、小規模多機能型居宅介護施設の開設、地域密着型特別養護老人ホームの開設や五つのゼロ（おむつゼロ、骨折ゼロ、身体拘束ゼロ、褥そうゼロ、胃ろうゼロ）、四つの自立支援（認知症ケア、リハビリケア、口腔ケア、看取りケア）の推進とハード面・ソフト面と両面にわたり精力的に展開し、利用者の方々ははじめ地域の高齢者の皆様が安心して利用できる施設としてご尽力を果たされてこられました。増渕園長には、大田原市役所に在籍中直属の上司として、色々ご指導をいただきました。この指導のもと、増渕園長が築いてこられたこれらのすばらしいものを引き継いでよりよいものとしてまいりたいと考えております。

当園は、昭和54年に栃木県北で一歩最初にできた特別養護老人ホームであり、今年で35年を迎える歴史と伝統のある施設であります。当初は、特別養護老人ホームだけでありましたが、時

代のニーズに答え、入所施設だけではなく、居宅サービスとしてのデイサービス、ショートステイ、ホームヘルプサービスなど各種の在宅サービスにいち早く取り組みました。平成21年度からは、地域密着型の施設として新しい制度の小規模施設を3箇所開設して、地域との連携を強化しております。更に、幼稚園や小中学校生等の交流、介護福祉士・ホームヘルプの実習施設として、介護技術の養成も行い、地域貢献にも果たしております。

また、社会福祉施設及び介護保険施設として、地域の高齢者の方々に施設及び居宅の介護サービスを提供することとはもちろんのこと、地域福祉の拠点となつてボランティアの育成や地域住民が共生できる社会づくりに取り組んでおります。

近年、平均寿命の伸びや出生率の低下により小中高齢化が急速に進みます。今後、高齢化が進むことにより福祉・介護ニーズは多様化、増大することが見込まれます。こうした中、だれもが支援が必要になつても、住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、多様なニーズに答えていくことが、当園に求められる使命であると考えております。このような中、園長として重責を担うことになり、身の引き締まる思いであります。

今後とも、お一人でも多くの皆様に笑顔と安心をお届けできますよう、手塚理事長はじめ、職員共々、利用者本位のきめ細かいサービスの提供に努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

感謝

入所者 高根沢 レイ様ご家族

小森 久子様



「ありがとう。」

母は百歳と六ヶ月。身の周りのことを人の手に頼らざるを得なくなつた母が、発する言葉である。

昨秋、我が家の押し入れを整理した時のこと。母の手縫いの品々が出てきたのだ。かいまき、綿入れ上衣、袖無し綿入れ上衣、などなど。丈を長くしたり、ポケットをつけたりと、その一着一着に、着る人への思いやりが溢れていた。

また先日、姉と母の着物を虫干しした時のこと。母の若かりし頃の着物の裏地をみて驚いた。みごとに才能としか言いようのない程、算段されたもの。見えない所に労力を惜しまず、切れ端の一枚一枚を大切に扱った母の姿勢。確かに、亡父一人の収入で五人の子供を育てることは大変だったろう。自分のことには節約を重ね続けてきた生き方にも、頭の下がる思いと同時に、母の強さを感じた。

じた。

ところで、外出嫌いで、ましてや外泊など喜ばなかった母は今、晴風園でお世話になり、一年を迎えようとしている。デイサービス、ショートステイを経て今の生活に。段階を経てお世話になってきたこと、それにも増して、職員の皆様の自然の温もり、きめ細やかな言葉かけのお陰で、居心地の良さを実感している様子が伝わってくる。

今日は久しぶりに帰宅する母。ベツドに落ち着く時、また言うことだらう。

「ありがとう。」

「いいえ、こちらこそ

「ありがとう、お母さん。」



長寿106歳おめでとございます

晴風園には最高齢の伊東ツルさん（106歳）の方が元気に生活されています。伊東さんは大田原市長より記念品（肖像画）を受け取りました。日頃から食事や行事を楽しみにされており健康で過ごされていることが長寿の秘訣だと思います。これからも元気で長生きして下さい



『ぶらんこの会』ありがとうございました。

ボランティアグループ『ぶらんこの会』（永塚和子会長）は、17年前から、入居者の「離床」「水分補給」「コミュニケーションの場」として『ふれあい喫茶』を開店していただきましたが、今年度を持ちまして終了することとなりました。

喫茶店は、毎月3回開店して、入居者とは馴染みの関係を作り、楽しみにしている方が大勢いましたが、会員の皆様も当施設まで車で通うのが大変となり、やむなく終了となってしまいました。

ぶらんこの会様には、その他に夏祭りや敬老会などの行事へのお手伝いもしていただきましたが、永年に渡り本当にお世話になりました。

ぶらんこの会の皆様は、今後も市街地中心部で高齢者ほほえみセンター「^{なごみ}和の家」をオープンして、高齢者支援として地域貢献を続けられるとのことで、益々のご活躍をご祈念いたします。本当にありがとうございました。

なお、今後、『ふれあい喫茶』は、シルバー大学同窓会が中心となり地域の皆さんで、ぶらんこの会様の思いを受け継いでくれることとなりました。



～介護力向上への取り組み～『おむつゼロ達成！』

特別養護老人ホーム晴風園は全国老人福祉施設協議会で主催している科学的介護実践講座「介護力向上講習会」（国際医療福祉大学院教授竹内孝仁先生講師）に昨年度から参加、晴風園みどりの郷では今年度から栃木分校に参加して自立支援介護に取り組んで参りました。

高齢者の自立支援介護には、『水分』『食事』『排便』『運動』という4つの基本ケアが重要となりますが、当園でも、介護力向上委員会を設置して、『水分1500cc』『常食』『トイレでの排泄』『歩行訓練や立位訓練』等に力を入れてきました。

その結果、みどりの郷では、今年1月におむつゼロを達成、晴風園でもおむつ使用者があと2人となりました。おむつ使用者が減少したことで、利用者・家族の喜びはもちろんですが、この取り組みによって職員のチームワークがアップし、入居者が元気になったことは大きな成果です。

今後も、ご利用者を『当たり前の生活』に近づけ、利用者が元気になる施設を目指して努力していきたいと思ひます。



Bユニット



上手に書けました



立派なお芋でしょ？



おいしそうな大根
みつけたよ



夏祭りはたのしいな♪



仲良しお出掛け



今年も良い年に
なりますように

Aユニット



上手に書けました



夏の風物詩といえば
花火だね



皆でハイチーズ



紅葉ドライブ
最高にきれいでした



二人共良い笑顔♡



こんなに大きいのが
撮れました!!

A棟

▼初もうで



▲おひなさまと一緒に



▼今年の年賀です。



▲夏祭り 大好き



▼もみじ狩り



B棟

▼わいわい賑やか♪



▲きれいな紅葉と
一緒に



▼子どもたちからの
プレゼント



▲ピンゴ!!



▼桜の下で
はいポーズ

小規模多機能



お花見



外食ドライブ (かってん寿司)



サツマイモほり



かき氷作り



イチゴ狩り



リンゴ狩り



新緑ドライブ



夏祭り



初詣



紅葉ドライブ

C棟

▼ステキな笑顔♡



▲ドライブで
大好きな
ビールを!



▼夏祭りて
ツーショット



▲野崎中学校
ふれあい訪問にて♪



▼どんど焼き



メリークリスマス!
クリスマスケーキ美味しそう♪



紅葉狩りに行ってきました☆
イエイ!!

なごみ



初詣に行きました♪



雨上がりに大きな虹が。
記念に二枚



塩原にドライブ。
おっかなビックリ足湯に挑戦。



ひなた忘年会。ビールで乾杯。

ひなた



デイサービスセンター 「今日も地域の皆様と共に」



—1日の過ごし方—

- 8:10 お迎え
- 9:00 健康チェック
お茶、入浴
趣味活動
- 12:00 昼食
- 13:00 休憩
- 14:00 機能訓練
- 14:30 体操
レクリエーション
- 15:30 お茶会
カラオケ
- 16:30 お送り



入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等を通して、一日を楽しく過ごして頂く所です。

—年間行事—

- ・昼食バイキング
- ・お花見会
- ・収穫祭
- ・敬老会
- ・忘年会
- ・新年会
- ・豆まき
- ・ひな祭り
- ・ドライブ
- ・誕生会
- ・手作りおやつ etc



TEL・FAX
0287-29-0481
(直通)

ショートステイ (短期入所生活介護) 紹介



旅行・病気・冠婚葬祭・介護疲れなど、お困りの時にはご相談下さい。気持ち良くお泊まりして頂けるようスタッフ一同、精一杯お世話させていただきます。

季節に合った行事やドライブ等にも参加して頂けます。

TEL 0287-29-1790

小規模多機能型～地域密着型サービス～

一緒にあなたらしい暮らしを考えていきましょう。

一人ひとりの思いやこれまでの生活スタイルに合わせた支援や時間の過ごし方。

例えば、朝から夕方まで滞在するのではなく、その人が必要としているお風呂だけ、食事だけといったほんの数時間の利用という使い方もあります。

日常生活支援(身体介護、生活介助など)
仲間づくりの場として
いろいろな人と交わる場として
生きがいづくりの場として

通いが基本

安心できる居場所として
集える場所として
24時間・365日頼れる存在として

小規模多機能型 居宅介護事業所

- ◆生活支援
- ◆身体介護(食事、排泄、入浴など)
- ◆見守り
- ◆相談
- ◆家族や地域とのつなぎ役

誰かがかならずそこにいる安心感

通い

私が主人公の暮らし

自宅

自宅での生活を継続するために…
介護が必要になる前はどんな暮らしをしていましたか？

訪問

TEL0287-28-3800(代表)
FAX0287-28-3600

回数も支援する内容もひとそれぞれ…

「通い」だけでは支えきれない時間帯やさまざまな支援を、その延長線上として、その人の「暮らしぶり」に合わせて支援していきます。

宿泊

自宅での過ごし方と落差がないように。

「通い」を利用している方が、これからも家で生活することを重点におき、なるべく自宅での過ごし方と落差がないように支援していきます。その時々様態に合わせて緊急時に対応します。
たとえば、…
家族が病気になる時…すぐに利用できる

ホームヘルプサービスのご紹介

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、介護のお手伝いをさせていただきます。

◎主な事業内容◎

身体介護

食事・入浴・清拭・排泄・着替えなどの介助

生活援助

掃除・洗濯・調理・買い物などの支援

通院等乗降介助

通院時の車両への乗降介助

福祉有償運送

医療機関までの送迎

その他

相談・助言・連絡調整など

在宅介護支援センターのご紹介

介護が必要になっても、安心して生活できるよう、ご相談をお受けします。

☆主な業務内容☆

介護保険の認定申請などの代行

ケアプラン(介護計画)の作成

介護サービス事業所等の紹介

関係機関(保健・医療・福祉)との連絡調整

入所施設等の紹介・入所支援

その他、高齢者の支援に関するご相談

◎相談は無料です。お気軽にご相談ください。◎
TEL 0287-29-2220 FAX 0287-29-2224



大田原市西部地域包括支援センターの紹介

～いつまでも自分らしく住みなれた地域で暮らせるようご支援いたします～

○主な業務内容

- 1 総合相談・支援
介護保険だけでなく、さまざまな制度や地域資源を活用し、支援を行います。
- 2 権利擁護・虐待防止
高齢者の人権や、財産を守る事、虐待の防止などの支援を行います。
- 3 介護予防マネジメント
介護予防や健康に関する相談、介護予防プランの作成などの支援を行います。
- 4 包括的・継続的マネジメント
ケアマネージャーの支援やネットワークの構築、困難事例への対応、助言を行います。



○認知症サポーター養成講座の開催

認知症への理解を深めた、認知症サポーターの養成を行っています。公民館、小学校、自治会などで開催しております。

○安心生活創造事業の実施

大田原市、社会福祉協議会と主体となり、地域の見守り事業を進めています。

現在、安心見守り隊は、佐久山・親園・西部地区(末広・美原・浅香・加木屋)で実施しています。

○担当職員

主任ケアマネージャー、保健師(又は経験のある看護師)、社会福祉士が協働して業務を行います。

お気軽にご相談ください。相談は無料です。

TEL 20-2710 FAX 20-2720

担当地区:西原・親園・野崎・佐久山

※大田原市より委託を受け幹事法人として平成18年4月に開設しました。

※西部へ主任ケアマネージャー・ケアマネージャー、中央へ社会福祉士を派遣しております

ボランティアの皆様のご協力に



東芝メディカル システムズ

晴風園ボランティア

【毎月定例】 (敬称略)
草月流 大木柳香(お花) サロン中村、カットハウスなみき、
星野紀美子(散髪) ぶらんこの会(ふれあい喫茶)
【ふれあい訪問】
西那須野幼稚園 野崎幼稚園 薄葉小学校 奥沢小学校
野崎中学校 黒磯北中学校
薄葉ほほえみセンター(体操教室、フラダンス)
東芝那須連合グループ
【イベント協力など】
東芝那須連合グループ ぶらんこの会 下石上消防団
高橋家具センターひまわり館 マイマートぐんじ
ほほえみセンター シルバー大学北校 黒羽刑務所



親園小 ふれあい訪問



薄葉小 ふれあい訪問

みどりの郷ボランティア

【毎月定例】 (敬称略)
薄葉ほほえみセンター(折り紙教室、体操教室)
サロン中村、カットハウスなみき、星野紀美子(散髪)
ハートフルハート(傾聴ボランティア)
松尾先生(絵手紙教室) まつぼくりの会
大木柳香先生(お花のけいこ)
【ふれあい訪問】
野崎幼稚園 親園小学校 えりのあ(車椅子寄贈ライブ)
【イベント協力など】
親園消防団 実取老人会 実取自治会
薄葉ほほえみセンター 野崎幼稚園 保育園チャイルド
森 泉様(イチゴ狩り) マイマートぐんじ
ハーモニカフレンズの会 黒羽刑務所



絵手紙教室

心より感謝いたします

「晴風園だより」の原稿作成にご協力をくださいました皆様、厚くお礼申し上げます。
新年度を迎え、晴風園もご利用の皆様、地域の皆様に喜んで頂けるようサービスが提供できるよう努力してまいります。今後とも変わらぬご指導の程よろしくお願い申し上げます。

編集後記

中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の報告

この度、平成25年度の助成金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

- 1 事業名 公益財団 中央競馬馬主社会福祉財団 平成25年度事業
 - 2 事業内容 福祉車両(リフト付きワゴン車)1台購入
 - 3 補助金額 約100万円
 - 4 実施場所 栃木県大田原市下石上1258 晴風園デイサービスセンター
 - 5 完了年月日 平成25年11月20日
- 中央競馬馬主社会福祉財団様、ありがとうございました。

